

# 第1回学校運営協議会（中村小部会）議事録

日 時 令和7年4月24日(木) 18:40～

場 所 町農村環境改善センター 1階 和室研修室

出席者 学校運営協議会委員（5名）

PTA代表 金子 ひとみ 様

スクールコーディネーター 川口 有果 様

学識経験者 野本 英里 様

自治会代表 成川 保美 様

学校長 大脇 勉

学校事務局（教頭、担当教員）

教頭 椎野 裕人

教務 根岸 治美（記録）

## 1 学校長より

今年度も、「地域とともにある学校づくり」を目指す学校の姿として掲げております。地域力をいかした学校づくりに向け、一緒に力を合わせていきたいと思っておりますので、ご協力よろしくお願いたします。

## 2 委員自己紹介

## 3 意見交流

中井町の目指す子ども像について

キーワード「地域とつながり、地域と学び、魅力ある地域づくりを担える子ども」

～現状と願い～

- ・祖父母や地域の人に見守られている。子どもたちには地域の人とつながってほしい。そのために中井町の昔話など歴史を知ることから取り組ませたい。学校も取り上げてほしい。
- ・他校の話だが、以前は、ミシンボランティア活動等、繋がりもあったが、コロナの影響で途絶えてしまった。再構築するのは難しいと聞く。
- ・除草作業の協力、演劇鑑賞会にお呼びする等、身近なイベントで地域と学校(子どもたち)が繋がりをもつことはできないか。
- ・外国籍の保護者の協力を得て、その国の文化に触れる機会(授業)を設けるというアイデアもある。関心・意欲を高め、国際的な子どもを育てたい。
- ・過去に外国の料理教室が町か学校主催であった。このような取組があってもよいのでは。
- ・地域と子ども、距離がある。交流が少ない。危機感を感じている。積極的に取り組んでいかなければならない。必要性を認めるのであれば、大人が行動しなければならない。
- ・将来ある子どもたちのために、現実的に何をすべきか。学校運営協議会が一つのきっかけになればと思う。
- ・プロジェクトを立てても、どのようなプロセスを踏んだらよいのか分からない。
- ・どのように地域に声をかけたらよいのか。
- ・どのように地域を巻き込んだらよいのか。

- ・子どものために熱意をもっていけば成し遂げられると思う。

#### 連絡事項

◇今後の会議等の日程について

- ・学校公開日(授業参観) 6月21日(土) ・運動会 10月25日(土)
- ・第2回学校運営協議会 10月16日(木)
- ・第3回学校運営協議会 2月12日(木)
- ・第4回学校運営協議会 3月16日(月) 他校意見交換